午前
午後　　時　　分受付

出　生　届

令和　　年　　月　　日届出

長　殿

受　理　令和　　年　　月　　日 第　　号						
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附　票	住民票	通　知

生まれた子	(1)	子の氏名（外国人のときはローマ字を付記してください）（よみかた）	氏	名	父母との続き柄：□嫡出子　□嫡出でない子　（□男　□女）
	(2)	生まれたとき	令和　　年　　月　　日　□午前 □午後　　時　　分		
	(3)	生まれたところ	都道府県　　番地番　　号		
	(4)	住所（住民登録をするところ）	都道府県（よみかた） 世帯主の氏名　　世帯主との続き柄　□子 □（　　）		
生まれた子の父と母	(5)	父母の氏名 生年月日（子が生まれたときの年齢）	父：□昭和 □平成 □　　年　　月　　日（満　　歳）	母：□昭和 □平成 □　　年　　月　　日（満　　歳）	
	(6)	本籍（外国人のときは国籍だけを書いてください）	都道府県　　番地番 筆頭者の氏名		
	(7)	同居を始めたとき	年　　月（結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください）		
	(8)	子が生まれたときの世帯のおもな仕事と	□1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 □2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 □3. 企業・個人商店等（官公庁は除く）の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5） □4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5） □5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 □6. 仕事をしている者のいない世帯		
	(9)	父母の職業	（国勢調査の年…令和　　年…の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください） 父の職業	母の職業	
その他					
届出人		□1. 父 □母　□2. 法定代理人（　　）　□3. 同居者　□4. 医師　□5. 助産師　□6. その他の立会者　□7. 公設所の長			
		住所　□（4）欄に同じ			
		本籍　□（6）欄に同じ	番地番　筆頭者の氏名	□（6）欄に同じ	
		署名（※押印は任意）　印	□昭和 □平成 □　　年　　月　　日生		

事件簿番号	

連絡先	電話　（　　）
	自宅・勤務先［　　］・携帯

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に出してください。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

□には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。

→ 筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査（統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管）にも用いられます。

→ 子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

→ **届出人は、原則として子の父または母です。届出人が署名（押印）したあと届書を持参する方は親族、その他の方でもかまいません。**

◎母子手帳と届出人の印鑑をご持参ください。

出生証明書

	子の氏名		男女の別	1男　2女
	生まれたとき	令和　　年　　月　　日　午前 午後　　時　　分		
(10)	出生したところ及びその種別	出生したところの種別	1病院　2診療所　3助産所　4自宅　5その他	
		出生したところ	番地番　　号	
		（出生したところの種別1～3）施設の名称		
(11)	体重及び身長	体重　　グラム	身長　　センチメートル	
(12)	単胎・多胎の別	1単胎　2多胎（　　子中第　　子）		
(13)	母の氏名		妊娠週数	満　　週　　日
(14)	この母の出産した子の数	出生子（この出生子及び出生後死亡した子を含む）　人 死産児（妊娠満22週以後）　胎		
(15)	1医師 2助産師 3その他	上記のとおり証明する。 令和　　年　　月　　日 （住所） 番地番　　号 （氏名）		

記入の注意

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。